

《回答にあたっての留意事項》

- ① 当事業が提供する上映素材は大部分が35ミリのフィルムです。これらの上映は35ミリ用映写設備を有する施設またはレンタルすることが可能な施設が対象となります。また、一部のプログラムではフィルムとデジタル素材(DCP)のいずれかを選ぶことができます。
- ② 1の「休館日(年末年始含む)」欄及び「フィルム搬出入ができない曜日」欄は、当事業が採択された場合のフィルム搬送日程表作成にあたり必要ですので、必ず記入してください。なお、休館日が休日と重なった際に休館日に変更になる場合は、その旨を書き添えてください。
- ③ 1の「人口規模」欄は、当該実施希望会場の所在する市町村(東京都特別区及び政令指定都市にあつては、当該実施希望会場の所在する区)の人口数を記入してください。
- ④ 1の「担当者メールアドレス」欄は、実施に関する連絡を委託業者からメールで行う際に必要です。連絡がとれるメールアドレスを必ずご記入ください。
- ⑤ 2「プログラムの希望順位」については、「添付資料3:令和6年度プログラムリスト」より選択の上、第1希望から第3希望までのすべての欄を記号で記入してください。
- ⑥ 3「開催月日の希望順位」は、第1希望から第3希望までのすべての欄を記入してください。また、令和5年度から各作品の上映回数の上限を設けています。「優秀映画鑑賞推進事業実施細目」をご確認の上、開催期間を記入してください。なお、全国の会場を巡回するため、長期間の実施には応じられません。最長5日間の期間を選択してください。この期間は必ずしも実際の上映期間を意味するものではなく、フィルムを当該の実施希望施設に留置できる期間とご理解ください。ただし、搬送の都合上、5日間以上フィルムを留置していたかなくてはならない場合があることも、併せてご了承ください。
- ⑦ 2及び3は、他会場の実施希望日やフィルム搬送の日程上、第1希望に添えない場合があります。そのため、プログラム及び日程調整において公平を期すため、2及び3は必ず第3希望まで、異なるプログラム、異なる日程を記入してください(ただし、P プログラムについてはフィルム・DCP の両方を選択可)。また、例年希望が集中するため、2または3のいずれか優先したい方を選んでください。調整の際の参考とします。
- ⑧ 4「鑑賞の手引」は、当事業への来場者に配布することを目的に、国立映画アーカイブで作成し、事業実施会場に無償でお送りする解説パンフレットです。おおよその来場見込数をもとに、希望部数を記入してください(500部以内)。
- ⑨ 公印の押印は不要です。各都道府県担当者に提出してください。
- ⑩ 担当者の変更があった場合は、各都道府県担当者に「変更届」(様式自由)を提出してください。